

○学校法人尚絅学院コンプライアンス基本方針

学校法人尚絅学院（以下「学院」という。）は、従前より、職務遂行の適正確保及び社会的信頼の維持を図るため、コンプライアンスに関係するハラスメント防止、個人情報保護、公益通報、研究不正、情報セキュリティに関する諸規程を整備し、必要な体制を構築するとともに、違反行為の防止に関する研修を行うなど、コンプライアンスの確保ために必要な取組みを推進してきました。

学院は、ここに改めて、コンプライアンス基本方針を定め、全ての構成員の行動規範を示し、これを遵守実践します。

>学校法人尚絅学院コンプライアンス基本方針・行動規範

学院には、その社会的使命と業務の公共性から、各種法令をはじめ、学院が定める諸規程等を遵守することや、公平、公正かつ誠実な学校運営が求められています。

これらの要請に応えるため、学院の役員及び教職員が高い倫理観と社会的良識を持って実行すべき事項として、以下のとおり行動規範を定めます。

【 行動規範 】

1. 人権尊重

一人ひとりの人権及び人格の尊重を基本としつつ、ダイバーシティを推進し、多様な文化とその価値観等を相互に尊重する。また、あらゆる差別やハラスメントを許さず、安心できる学習環境、教育研究環境、就業環境を維持する。

2. 法令遵守

法令や学院諸規程を遵守するとともに、社会的良識を持って誠実かつ公正に業務を遂行し、コンプライアンスに違反する行為を行わない。また、コンプライアンス違反を指示、教唆、黙認しない。

3. 社会的使命を自覚した教育研究活動

学院が果たすべき社会的使命を自覚し、高い倫理観を持って教育活動、研究活動に真摯に取り組むとともに、その成果を社会に還元するよう努める。

4. 環境への配慮

自然環境の保全や資源の保護を心がけた活動（節電・省エネルギー、3R、グリーン調達等）を推進し、持続可能な社会の実現に寄与する。

5. 安全確保

安全衛生に対する意識を高め、不測の事態に対して迅速、的確に対処する。また、安全で安心な環境を維持する。

6. 積極的な情報公開

正確な情報を社会に向けて積極的に発信・公開し、学院に対する理解や信頼を確保する。

7. 情報セキュリティの徹底

情報セキュリティ対策を適切に図るとともに、情報を安全かつ正確に取り扱うことにより機密保持、個人情報保護を徹底する。

8. 学院資産等の適正な管理

学院の教育研究活動が学生生徒等納付金、国・地方公共団体等からの補助金、個人・法人からの寄付金等に支えられていることを強く認識し、学院資産及び各種研究費等を適正かつ効率的に管理し、正当な業務目的のみに使用する。また、学院の財産及び業務上の権限や立場を私的利益のために利用しない。

9. 本学の社会的責任

法令等の遵守のみならず、法令等に定めのない社会倫理や社会規範などについても常に意識し、学院の社会的責任を果たし、社会からの要請、期待、信頼に応える。

2025年4月1日 制定